

財政健全化計画等執行状況報告書

1. 基本的事項

団体名	大牟田市	会計名	普通会計
承認年度	平成23年度		

2. 判定結果

(単位:百万円、%)

項目	計画最終年度(又は改善額合計)			当初計画最終年度目標値(又は補償金免除額)		類型
	目標値	実績値	乖離値	目標値	乖離値	
① 地方債現在高	44,815	48,709	▲ 3,894	46,915	▲ 1,794	c
② 実質公債費比率	12.1	9.0	3.1	13.4	4.4	a
③ 改善額	1,742	2,510	768	233	2,277	a
④ 公営企業債現在高						
⑤ 累積欠損金比率						
					総合判定	c

3. その他

(i)計画及び前年度執行状況の公表状況

計画:平成 年 月 公表 (HP・広報紙・その他 【 】)

執行状況:平成29年3月 公表予定 ((HP)・広報紙・その他 【 】)

(ii)計画及び前年度執行状況の議会への説明

計画:平成 年 月 説明

執行状況:平成 年 月 説明

団体名	大牟田市
会計名	普通会計

① 地方債現在高

類型	C
----	---

(i) 推移表

(単位:百万円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計画最終年度 (平成27年度)	当初計画 最終年度目標値
計画目標値(A)	46,915	47,213	46,604	45,851	44,815	46,915
実績値(B)	47,417	47,149	47,083	47,744	48,709	
乖離値(C) (A－B)	▲ 502	64	▲ 479	▲ 1,893	▲ 3,894	▲ 1,794
乖離率(D) (C／A)	▲ 1.1%	0.1%	▲ 1.0%	▲ 4.1%	▲ 8.7%	▲ 3.8%

(ii) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
臨時財政対策債(平成24年度)		270	270	270	270		7
臨時財政対策債(平成25年度)			468	468	468		7
臨時財政対策債(平成26年度)				503	503		7
臨時財政対策債(平成27年度)					507		7
消防庁舎建設事業		301	579	889	889	H25年度に278、H26年度に310追加	6
消防・救急無線のデジタル無線整備事業			106	241	371	H26年度に135、H27年度に142追加	6
浄化槽設置整備事業			37	53	74	H26年度に16、H27年度に21追加	2
病院事業への貸付				454	1,059	H27年度に696追加	4
合計	-	571	1,460	2,878	4,141		
うち、やむを得ない事情	-	571	1,460	2,878	4,141		

(iii)実績値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

本市では、24年度に「大牟田市総合計画2006～2015」後期基本計画第2次実施計画を策定し、限られた財源の中でもその実行に向け取り組んでいるところである。

その中で、緊急性が高く重点的に取り組むべき事業として計上した消防庁舎建設事業、消防・救急無線のデジタル無線整備事業、浄化槽設置整備事業、病院事業への貸付(大牟田市立病院増改築)等、23年度の延長計画策定時に想定していなかった事業も計画していることから、見込み値が計画目標値に届いていないもの。

臨時財政対策債については、計画策定時には24年度は、1, 845百万円、25年度は1, 661百万円、26年度は1, 495百万円発行と前年度の90%と見込んでいたが、「人口基礎方式」から「財源不足額基礎方式」に算出方法が変更した等も影響し、平成25年度までで738百万円の乖離が生じている。平成26年度からは新たに503百万円、平成27年度には507百万円の乖離が生じ、合計1, 748百万円の乖離が生じるため。

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

本市では、平成23年度に「大牟田市財政構造強化指針」を策定し、市債の発行額を元利償還額の3分の2以内にするというルールを掲げ、公債費の縮減を図っており、今後もその取り組みについて継続していくこととしている。

(v)改善方針の進捗状況

団体名	大牟田市
会計名	普通会計

② 実質公債費比率

類型	a
----	---

(i) 推移表

(単位: %)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計画最終年度 (平成27年度)	当初計画 最終年度目標値
計画目標値(A)	13.4	13.0	12.6	12.3	12.1	13.4
実績値(B)	13.2	12.0	10.5	9.4	9.0	
乖離値(C) (A－B)	0.2	1.0	2.1	2.9	3.1	4.4
乖離率(D) (C／A)	1.5	7.7	16.7	23.6	25.6	32.8

(ii) 要因分析

(単位: 百万円、%)

係数項目	平成25年度				やむを得ない 事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績値(B)	乖離値(A－B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元 利償還金に充てられる特定財 源						
普通地方交付税の額の基準財 政需要額に算入された地方債 の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	

係数項目	平成26年度				やむを得ない 事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績値(B)	乖離値(A－B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元 利償還金に充てられる特定財 源						
普通地方交付税の額の基準財 政需要額に算入された地方債 の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	

係数項目	平成27年度				やむを得ない 事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績値(B)	乖離値(A－B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元 利償還金に充てられる特定財 源						
普通地方交付税の額の基準財 政需要額に算入された地方債 の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	
実質公債費比率					再算定比率	

(iii) 実績値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

(iv) 改善に向けた取組及び今後の見通し

(v) 改善方針の進捗状況

団体名	大牟田市
会計名	普通会計

③ 改善額

類型	a
----	---

(i)推移表

(単位:百万円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	改善額合計	補償金免除額
計画目標値(A)	91	253	346	438	614	1,742	233
実績値(B)	287	361	677	528	657	2,510	
乖離値(C) (B－A)	196	108	331	90	43	768	2,277
乖離率(D) (C／A)	215.4%	42.7%	95.7%	20.5%	7.0%	44.1%	977.3%

(ii)要因分析

計画最終年度における未達成の要因	影響額(単位:百万円)						備考	やむを得ない事情
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
合計	-	-	-	-	-	-		
うち、やむを得ない事情	-	-	-	-	-	-		

(iii)実績値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

(v)改善方針の進捗状況